

## 2016年「3R推進月間」全国63地方公共団体の関連行事

都道府県 政令市・中核市 東京23区	行事名	開催時期	開催場所	内容	主催者	連絡先	備考
1 旭川市	あさひかわエコカーニバル(仮称)	10月29日(土)～30日(日)	イオン旭川西店	不要になったおもちゃの交換会や、壊れたおもちゃの無償修理等、主に子どもを対象とした3Rや環境保全、省エネルギーに関する様々なイベントを実施する。	旭川市環境部 環境政策課	0166-25-6324	
2 青森県	ラジオ広報	7月～10月	県内全域	古紙・家電等のリサイクル、ポイ捨て防止の呼びかけ等を行い、3Rについての意識啓発を行う。	青森県環境生活部 環境政策課	017-734-9249	
	レジ袋削減の取組	通年	県内全域	県民が自らライフスタイルを見直し、ごみの減量に取り組む契機とするため、「レジ袋の無料配布中止(有料化)」を推進しており、この取組を通じて県民に対しマイバック持参、レジ袋削減の普及啓発を行う。	青森県環境生活部 環境政策課	017-734-9249	
	3つの「きる」で生ごみ減らそう！キャンペーン	9月～10月	県内全域	県の調査によると、生ごみが生活系可燃ごみの約5割を占めており、そのうち約3割はまだ食べられる食品、いわゆる食品ロスが占めているという結果であった。 このため、生活系可燃ごみの約5割を占める生ごみを減らし、ごみ排出量の改善を図るため、3つの「きる」の実践による生ごみの減量を目的に、9月から10月までの間、3つの「きる」で生ごみ減らそう！キャンペーンを実施するものである。	青森県環境生活部 環境政策課	017-734-9249	
3 岩手県	平成28年度環境にやさしい買い物キャンペーン	10月1日(土)～31日(月)	キャンペーン参加店舗、県内各市町村等	日々の消費行動(買い物)に着目し、マイバッグの持参促進、詰替商品の販売促進・購入、過剰包装の自粛・辞退等流通から消費までの段階において、ごみの発生を抑制するような取組を県全体で推進し、環境に配慮したライフスタイルやビジネススタイルを県民や事業者等に浸透させ、地域レベルでの循環型社会の形成を図ることを目的として標記キャンペーンを実施します。また、期間中、新聞・ラジオ・SNS等を活用した広報を行う予定です。	岩手県環境生活部 資源循環推進課	019-629-5367	
4 仙台市	WAKE UP!!仙台・ごみ減量キャラバン	10月17日(月)～31日(月)	仙台市内	ごみの減量・分別の推進を市民に呼び掛ける各種施策を期間中集中的に実施する。主な施策は3つで、①市職員が地域の環境美化に取り組む住民の方と一緒に、ごみ集積所でごみの排出実態調査を行いながら、通行人等にごみ分別を呼び掛ける②市内コンビニエンスストア店頭で利用者に啓発する③サッカー、バスケットボールなどのプロスポーツチームのホーム戦会場で啓発活動実施。	仙台市環境局 廃棄物事業部 ごみ減量推進課	022-214-8230	
	平成28年度包装削減キャンペーン	10月1日(土)～31日(月)	仙台市内	業界団体や市民団体の協力を得ながら、市内コンビニ、スーパーマーケット等で包装削減を訴えるキャンペーンを行う。店頭ポスターの掲出やレジ横にスタンドポップ設置、店内放送・レジ袋削減のメッセージ入りポケットティッシュを配布しながらの呼びかけ等。	仙台市環境局 廃棄物事業部 ごみ減量推進課	022-214-8230	
	MEGA★ROCKS2016×WAKE UP!! CAMPUS	10月1日(土)	仙台市内	ごみ分別・減量に取り組む現役大学生によるプロジェクトチーム「WAKE UP!! CAMPUS(ワケアップキャンパス)」が、ロックフェスティバル会場に来場者向けに3Rパネル展、ごみ分別アプリダウンロード推奨、リアルタイムの意識アンケート、アーティストと連携したSNS配信などを実施。	仙台市環境局 廃棄物事業部 ごみ減量推進課	022-214-8230	
5 秋田県	秋田県事業系廃棄物減量化推進月間	10月1日(土)～31日(月)	-	増加が見込まれる事業系廃棄物を減量化するため、国が定める「3R推進月間」に併せて、10月を県独自に「秋田県事業系廃棄物減量化推進月間」と定め、事業系廃棄物の減量化に積極的に取り組むよう業界団体を通じて各事業所へ呼びかける	秋田県生活環境部 環境整備課	018-860-1622	
	食品廃棄物減量化セミナーの開催	10月12日(水)	秋田県庁第2庁舎 8階大会議室	映画「もったいない！」の上映を通じて食品廃棄物の削減に向けた意識の醸成を図るとともに、秋田市の食品ロス削減の取組に協力するなど、具体的な行動に結びつくよう呼びかける。	秋田県生活環境部 環境整備課	018-860-1622	
6 山形県	環境にやさしい買い物キャンペーン	10月1日(土)～31日(月)	山形県内	県ホームページによるマイバッグ持参や、省エネ商品購入等環境に配慮した買い物の啓発。	山形県環境エネルギー部 循環型社会推進課	023-630-3044	
	平成28年度環境にやさしい料理レシピコンテスト	レシピ投票:9月5日～10月3日(月) (表彰式:11月20日)	山形県内	家庭内のごみ減量に結び付く料理のアイデアを広く募集し、応募のあったレシピの中からインターネット人気投票により人気レシピを選定する。人気レシピはやまがた環境展2016において表彰する。また、レシピ集を作成し広く配布し、その普及を図ることで家庭系一般廃棄物の排出抑制を図る。	山形県環境エネルギー部 循環型社会推進課	023-630-3044	
7 栃木県	とちぎの環境美化県民運動	通年(県民統一行動日:5月の最終日曜日)	県内全域	環境美化活動を通して地域社会における県民の交流や協力を深め“とちぎの人間力”形成に資するため、県と市町との協力の下、統一行動日における「県下一斉実施」(市町の自治体における一斉清掃活動)等を実施する。	栃木県環境森林部 地球温暖化対策課 環境学習・保全活動担当	028-623-3297	
	マイ・バッグ・キャンペーン サブテーマ:環境にやさしい買い物を楽しもう	取組強化期間 10月1日(土)～31日(月)	県内全域	「マイバッグの持参」など、身近な生活の中でできる具体的な行動をとおして「環境にやさしい買い物」を実践することにより、環境にやさしいライフスタイルへと見直す「きっかけ」とし、ごみの減量化を始めとした環境問題に関する県民の意識の高揚を図るとともに、環境への負荷の低減に資することを目的として、キャンペーンを実施する。 本キャンペーンは年間を通して実施しているが、3R推進月間である10月は取組強化期間と位置づけ、消費者、事業者及び行政による統一行動を重点的に実施する。	栃木県環境森林部 廃棄物対策課	028-623-3107	
8 埼玉県	九都県市「容器包装ダイエツ宣言プレゼントキャンペーン」	10月1日(土)～11月15日(火)	各協力 小売事業者 店舗	本県も構成都市を務める九都県市では事業者と消費者が一緒になって、容器包装の簡略化・減量化を進め、ごみを減らす努力をしていく宣言「容器包装ダイエツ宣言」を推進しており、すでに多くの事業者がこの宣言に賛同し、実際に行動をしている。今年度は、小売事業者や製造事業者42社と連携して、容器包装ダイエツ商品(容器包装の減量化に配慮した商品)やその他連携事業者の取組を紹介することで消費者に容器包装ごみ削減に向けた行動の選択を呼び掛けるキャンペーンを実施する。	埼玉県環境部 資源循環推進課	0048-830-3108	
	九都県市「食べきりげんまんフォト&ムービーコンテスト」	10月1日(土)～31日(月)	九都県市域内	本県も構成都市を務める九都県市では、3Rの中で最も重要と考えられるリデュースの取組として、食品廃棄物の削減に向けた行動を呼び掛けている。 今年度は、「楽しみながら食べきる」という行動を通じて、環境に優しい行動と食べ物を大切にすることを育む「フォト部門」と、食品ロスを削減する行動のきっかけとなる「ショートムービー部門」からなる「フォト&ムービーコンテスト」を実施し、作品を募集する。	埼玉県環境部 資源循環推進課	0048-830-3108	
9 さいたま市	九都県市「食べきりげんまんフォト&ムービーコンテスト」	10月1日(土)～31日(月)	九都県市域内	本県も構成都市を務める九都県市では、3Rの中で最も重要と考えられるリデュースの取組として、食品廃棄物の削減に向けた行動を呼び掛けている。 今年度は、「楽しみながら食べきる」という行動を通じて、環境に優しい行動と食べ物を大切にすることを育む「フォト部門」と、食品ロスを削減する行動のきっかけとなる「ショートムービー部門」からなる「フォト&ムービーコンテスト」を実施し、作品を募集する。	さいたま市環境局 資源循環推進部 資源循環政策課	048-829-1338	
	九都県市「容器包装ダイエツ宣言プレゼントキャンペーン」	10月1日(土)～11月15日(火)	各協力 小売事業者 店舗	本県も構成都市を務める九都県市では事業者と消費者が一緒になって、容器包装の簡略化・減量化を進め、ごみを減らす努力をしていく宣言「容器包装ダイエツ宣言」を推進しており、すでに多くの事業者がこの宣言に賛同し、実際に行動をしている。今年度は、小売事業者や製造事業者42社と連携して、容器包装ダイエツ商品(容器包装の減量化に配慮した商品)やその他連携事業者の取組を紹介することで消費者に容器包装ごみ削減に向けた行動の選択を呼び掛けるキャンペーンを実施する。	さいたま市環境局 資源循環推進部 資源循環政策課	048-829-1338	
10 千葉県	千葉県環境大使事業(仮称)	10月28日(金)	九十九里町 豊海小学校 (講演会) 九十九里海岸 (清掃活動)	千葉県では、平成21年8月から、アルビニストである野口健さんを千葉県環境大使に委嘱し、講演会の実施や清掃活動の参加に協力していただいています。 平成28年度は、主に小学生を対象に、講演会及び大使と共に行う清掃活動を実施します。	千葉県環境生活部 循環型社会推進課	043-223-4144	
	手付かず食品等の持込み回収	①10月2日(日) ②10月16日(日) ③10月16日(日) ④10月23日(日)	①稲毛海浜公園 ②中央公園 ③穴川中央公園 ④花鳥公園	家庭から排出される可燃ごみの中には、手付かずの食品やサイズアウトした子ども用の紙おむつ等が含まれていることから、これらを回収・活用することで、市民のリデュース意識の醸成を図るとともに、食品ロスの削減及び焼却ごみの削減を推進する。	千葉県環境局 資源循環部 廃棄物対策課	043-245-5379	

11	千葉市	「食品ロス削減」普及啓発事業	10月1日(土)～31日(月)	飲食店店舗、ホテル、市内全市立小中学校	飲食店、ホテル及び小・中学校と連携して食品ロス削減の普及啓発を実施し、食品ロスに対する市民・事業者の認知度を高め、削減への意識向上や実践的な取組みへの誘導を図る。	千葉市環境局資源循環部廃棄物対策課	043-245-5379	
		九都県市「容器包装ダイエイト宣言プレゼントキャンペーン」	10月1日(土)～11月15日(火)	九都県市域内	本市も構成都市を務める九都県市では事業者と消費者が一緒になって、容器包装の簡略化・減量化を進め、ごみを減らす努力をしていく宣言「容器包装ダイエイト宣言」を推進しており、すでに多くの事業者がこの宣言に賛同し、実際に行動をしている。今年度は、小売事業者や製造事業者42社と連携して、容器包装ダイエイト商品(容器包装の減量化に配慮した商品)やその他連携事業者の取組を紹介することで消費者に容器包装ごみ削減に向けた行動の選択を呼び掛けるキャンペーンを実施する。	-	-	事務局: 横浜市資源循環局3R推進課 045-671-2530
		九都県市「食べきりげんまんフォト&ムービーコンテスト」	10月1日(土)～31日(月)	九都県市域内	本市も構成都市を務める九都県市では、3Rの中で最も重要と考えられるリデュースの取組として、食品廃棄物の削減に向けた行動を呼び掛けている。今年度は、「楽しみながら食べきる」という行動を通じて、環境に優しい行動と食べ物を大切にすることを育む「フォト部門」と、食品ロスを削減する行動のきっかけとなる「ショートムービー部門」からなる「フォト&ムービーコンテスト」を実施し、作品を募集する。	-	-	事務局: 横浜市資源循環局3R推進課 045-671-2530
12	柏市	3R推進セミナーin柏「今日から実践! 3Rでくらし快適節約術」	10月24日(月)	パレット柏ミーティングルーム A～C	市民が家庭で気軽に実践することができる3Rによる節約のコツを小型家電リサイクルについて講演を行うもの。講師は節約アドバイザーであり、3R推進マスター和田由貴氏。当日会場で小型家電のボックス回収を行う。	柏市環境部廃棄物対策課資源循環担当	04-7167-1140	
13	東京都	かくにん! じたくの非常食! ～新宿駅西口広場でのイベント～	10月7日(金)～8日(土)	新宿駅西口広場イベントコーナー	東日本大震災より5年が経過し、そのとき備蓄された多くの非常食が賞味期限を迎えると想定されます。非常食の賞味期限が切れる前に、おいしく食べて有効活用していただくため、交流フェスタ*の会場でレシビと非常食を配布することにより、自宅の非常食の賞味期限を確認するなどの非常食管理に関心を高めてもらい、食品廃棄物の削減につなげていきます。 *交流フェスタ…東京都消費者月間実行委員会が開催する、消費者団体、市民団体、事業者、行政、消費生活に役立つ情報の発信を行うイベント	東京都環境局資源循環推進部計画課	03-5388-3577	
		渋谷・街頭ビジョン等での「つれてって! それ、フードレスキュー」動画の放映	10月7日(金)～31日(月)	①渋谷駅スクランブル交差点街頭ビジョン ②新宿駅西口大型デジタルサイネージ ③東京都庁第一本庁舎2F正面入口大型デジタルサイネージ	買い方でも、食料廃棄は減らせます。お買い物時にできることのひとつに、「食べるタイミングを考えて商品を買う」ことがあります。例えば、すぐに食べるのであれば、消費期限等が迫った商品から順に買い、食べる」ことなどがあり、これにより廃棄処理される食品の発生の一部が回避され、フードロス対策にもつながります。 そんなメッセージを、キャラクター「食べ物妖精 つれてって」が楽しく訴える動画「つれてって! それ、フードレスキュー」を街頭ビジョン等で放映します。	東京都環境局資源循環推進部一般廃棄物対策課	03-5388-3581	
		九都県市「食べきりげんまんフォト&ムービーコンテスト」	10月7日(金)～31日(月)	九都県市域内	東京都も構成都市を務める九都県市では、3Rの中で最も重要と考えられるリデュースの取組として、食品廃棄物の削減に向けた行動を呼びかけています。今年度は、「楽しみながら食べきる」という行動を通じて、環境に優しい行動と食べ物を大切にすることを育む「フォト部門」と、食品ロスを削減する行動のきっかけとなる「ムービー部門」からなる「フォト&ムービーコンテスト」を実施し、作品を募集します。	-	-	事務局: 横浜市資源循環局3R推進課 045-671-2530
		九都県市「容器包装ダイエイト宣言プレゼントキャンペーン」	10月1日(土)～11月15日(火) 店頭キャラバンは ①10月2日(日) ②10月18日(火)	店頭キャラバン ①ピーコックスストア桜新町店 ②ライフ江北駅前店	東京都も構成都市を務める九都県市では、事業者と消費者が一緒になって容器包装の簡略化・減量化を進め、ごみを減らす努力をしていく宣言「容器包装ダイエイト宣言」を推進しています。今年度は、小売事業者や製造事業者と連携して、容器包装ダイエイト商品(容器包装の減量化に配慮した商品)やその他連携事業者の取組を紹介することで消費者に容器包装ごみ削減に向けた行動の選択を呼びかけるキャンペーンを実施します。	-	-	事務局: 横浜市資源循環局3R推進課 045-671-2530
14	荒川区	あらかわりサイクルセンター開設披露式典	10月9日(日)	あらかわりサイクルセンター	3Rをはじめとする「Rの充実を推進する拠点」として、資源の長期的かつ安定した中間処理及び資源の処理工程の見学、体感学習などを通じた普及啓発を行う「あらかわりサイクルセンター」が、平成28年9月に竣工されたため、10月9日に開設披露式典を行う。	荒川区環境清掃部清掃リサイクル課計画係	03-3802-3111	
		荒川フリーマーケット	①10月2日(日) ②10月30日(日)	①あらかわ公園(スポーツハウス前) ②荒川公園(区役所前)	〇区民が家庭で不用となった生活用品を持ち寄り、必要とする人に安く譲ることで、リユース(再使用)を促進し、生活用品の有効活用を図る。 〇清掃リサイクル課のブースで、食品ロス削減啓発(展示・フードドライブ)を行う。また、小型家電・廃食油・蛍光灯等の回収を行う。	荒川区環境清掃部清掃リサイクル課ごみ減量係	03-3802-3111	
		地域こどもまつり(清掃事務所・清掃リサイクル課ブース)	①10月16日(日) ②10月30日(日) ③11月3日(木) ④11月13日(日)	①南千住球場 ②第九峡田小学校 ③荒川遊園運動場 ④日暮山公園 ⑤峡田小学校	区内の各地域でおこなわれるこどもまつりに、清掃リサイクル課・清掃事務所で出展し、こみの正しい分別方法や、リサイクルについて学習してもらい、参加者はリサイクル文具(鉛筆と消しゴム)を景品として配布する。また、食品ロス削減の3R啓発チラシ等を配布する。①南千住なかよしまつり、②町屋こどもまつり、③尾久つちワクワクまつり、④にっぽり青空こどもまつり、⑤荒川どんとやろう大会	荒川区環境清掃部清掃リサイクル課計画係	03-3802-3111	
		リサイクル工房	①10月13日・17日 ②10月20日・27日 ③10月24日・31日 ④10月13日～31日の月・木曜日	あらかわエコセンター	家庭で不用になった端切れ、毛糸等を活用した小物作りの講座を開催し、不用品の再使用を推進する。 ①羽織のリフォームーロングベスト ②余り布で作る帽子 ③裂き布で作る草履 ④織り機の体験(コースター)	荒川区環境清掃部清掃リサイクル課ごみ減量係	03-3802-3111	
15	江戸川区	フードドライブ	10月9日(日)	都立篠崎公園	家庭で余っている食品を持ち寄り、NPO法人と協力し広く地域の福祉団体や施設などに提供する活動	江戸川区環境部清掃課ごみ減量係	03-5662-1689	
		マイバックキャンペーン	10月1日(土)～31日(月)	区立各施設	10月の3R推進月間に合わせて、こお1ヶ月を「マイバックキャンペーン強化月間」と位置づけ、区役所本庁舎ほか各事務所にてのぼり旗の掲出、区施設と区内マイバック運動推進店においてマイバックキャンペーンポスターの掲示を行い、区民へ普及啓発を行う。	江戸川区環境部清掃課ごみ減量係	03-5662-1689	
16	世田谷区	地域のお店でエコなお買物体験をしよう!	10月25日(火)	東急ストア三軒茶屋店	容器包装の少ない商品や環境に配慮した商品がどれなのか、またその商品がどのくらい環境に負荷を与えているか等、さまざまな情報を知り、考えてお買物を体験するワークショップを開催。小学生の皆さんに地域の店舗を訪れて、身近なお買物を新しい視点で体験することにより、3Rについて考えるきっかけをつくる。	世田谷区清掃・リサイクル部事業課	03-5432-2929	共催: 東京都市大学、グリーン購入ネットワーク
17	文京区	第17回文京エコ・リサイクルフェア	10月22日(土) 10時～15時まで	教育の森公園	地球環境に配慮した資源循環型社会を目指し、地域の発展と活性化に寄与するために、イベントを行う。 内容は、区・区民団体・事業者等22団体による展示・体験等の出展およびフリーマーケットの開催。	文京区資源環境部リサイクル清掃課	03-5803-1135	
18	港区	「みんなと3Rパネル展示会」	10月15日(土)～23日(日)	みなとパーク芝浦	3R推進月間である10月に区有施設を利用し(芝浦港南地区総合支所)、3Rに関する取組を行っている区内の事業者・団体若しくはグループの活動を写真・パネル・ポスター・模造紙等で紹介しています(出展団体は20～30団体)。	環境リサイクル支援部みなとリサイクル清掃事務所ごみ減量推進係		
19	目黒区	総合庁舎1階西ロビー展示等	①10月8日～26日 ②9月30日～10月7日 ③10月1日(土)～31日(月)	展示: 総合庁舎1階西ロビー 懸垂幕: 総合庁舎別館及び清掃事業所	10月の3R推進月間に合わせて、以下の取り組みを行う。 ①MGR100プロジェクト(目黒ごみリデュース100の路。1人1日100gのごみ減量)スタートキャンペーンで募集したごみ減量の家庭での取組み紹介・取組みシートの展示、ごみ減量アイデアの動画とパネル展示、3Rを進めるためのポスター・標語の展示(区報9/25号に展示案内を掲載した。 ②エコライフめぐろ推進協会の展示と並んで、3R推進の普及啓発展示を行う。 ③総合庁舎別館及び清掃事業所で3R推進のための懸垂幕を掲示する。	目黒区環境清掃部清掃リサイクル課	03-5722-9397	

20	八王子市	マイバッグ利用促進月間	10月2日(日)	駅前公園	毎年10月を「マイバッグ利用促進月間」、10月5日を「マイバッグの日」とし、不要なレジ袋削減のためにマイバッグの利用を呼びかける。今年は10月2日(マイバッグの日直近の日曜日)に市民・事業者・市が協働で取り組みを実施する。 ①店頭啓発活動 市内スーパーマーケット店舗の店頭で、市民協力員とともにマイバッグ持参率のアンケート調査・啓発品配布。 ②駅前公園イベント 駅周辺商店会と合同でイベントを実施。学生ボランティア協力によるオリジナルマイバッグの作成など。	八王子市資源循環部 ごみ減量対策課	042-620-7256	
21	神奈川県	イオン茅ヶ崎中央店『平成28年 神奈川再発見フェア』	10月15日(土)	イオン茅ヶ崎中央店	レジ袋削減、かながわりユースショップ認証制度、かながわりサイクル製品認定制度等3Rの普及啓発を行います。	神奈川県環境農政局 環境部資源循環推進課	045-210-4149	
		アピタ長津田店『アピタ エコ博 ～みんなでかんがえよう、地球に優しくできること～』	10月16日(日)	アピタ長津田店	レジ袋削減、かながわりユースショップ認証制度、かながわりサイクル製品認定制度等3Rの普及啓発を行います。	神奈川県環境農政局 環境部資源循環推進課	045-210-4149	
		九都県市「食べきりげんまんフォト&ムービーコンテスト」(九都県市3R普及促進事業)	募集:10月1日(土)～31日(月) (結果発表:11月下旬予定)	九都県市域内	九都県市廃棄物問題検討委員会では、循環型社会を構築するため、毎年3R推進月間の10月を中心に、ごみの発生抑制(リデュース)、再利用(リユース)、再生利用(リサイクル)の普及促進キャンペーンを実施しています。今年度は、「食べきる」という行動を通じて、環境に優しい行動と食べ物を大切にすることを育む「フォトコンテスト」及び食品ロス削減につながる「ショートムービーコンテスト」を実施します。	-	-	事務局:横浜市資源循環局 3R推進課 045-671-2530
		九都県市「容器包装ダイエツ宣言プレゼントキャンペーン」(九都県市容器包装発生抑制事業)	10月1日(土)～11月15日(火)	九都県市域内	九都県市廃棄物問題検討委員会では、容器、包装を簡略化(ダイエツ)し、ゴミを減らす努力をしていく、「容器包装ダイエツ宣言」を行う企業を募集、応援しています。今年度は、「容器包装ダイエツ宣言」を行っている企業の取組を、広く消費者に知っていただくことを目的として、「容器包装ダイエツ宣言プレゼントキャンペーン」を実施します。キャンペーン内容としては、容器包装ダイエツ商品(容器包装の減量化に配慮した商品)を紹介するリーフレットやポスターを小売店舗等の店頭で配布し、PRします。リーフレットに添付された専用はがき、またはキャンペーンサイトから応募すると抽選でプレゼントが当たります。	-	-	事務局:横浜市資源循環局3R推進課 045-671-2530
22	川崎市	九都県市「容器包装ダイエツ宣言プレゼントキャンペーン」	10月1日(土)～11月15日(火)	各協力 小売事業者 店舗	本市も構成都市を務める九都県市では事業者と消費者が一緒になって、容器包装の簡略化・減量化を進め、ごみを減らす努力をしていく宣言「容器包装ダイエツ宣言」を推進しており、すでに多くの事業者がこの宣言に賛同し、実際に行動をしている。今年度は、小売事業者や製造事業者42社と連携して、容器包装ダイエツ商品(容器包装の減量化に配慮した商品)やその他連携事業者の取組を紹介することで消費者に容器包装ごみ削減に向けた行動の選択を呼び掛けるキャンペーンを実施する。	-	-	事務局:横浜市資源循環局 3R推進課 045-671-2530
		九都県市「食べきりげんまんフォト&ムービーコンテスト」	10月1日(土)～31日(月)	九都県市域内	本市も構成都市を務める九都県市では、3Rの中で最も重要と考えられるリデュースの取組として、食品廃棄物の削減に向けた行動を呼び掛けている。今年度は、「楽しみながら食べきる」という行動を通じて、環境に優しい行動と食べ物を大切にすることを育む「フォト部門」と、食品ロスを削減する行動のきっかけとなる「ショートムービー部門」からなる「フォト&ムービーコンテスト」を実施し、作品を募集する。	-	-	事務局:横浜市資源循環局 3R推進課 045-671-2530
23	横浜市	平成28年度大都市減量化・資源化共同キャンペーン	10月1日(土)～31日(月)	市内各所	市民・事業者の皆様により、より一層3Rの取組を推進していただけるよう、大都市(20政令指定都市、1代表特別区)が、共通のポスターの掲示や啓発物品の配布等について連携して実施する「大都市減量化・資源化共同キャンペーン」の一環として、市内の区役所やスーパーなどでキャンペーンを行います。	横浜市資源循環局 3R推進課	045-671-2530	
		九都県市「容器包装ダイエツ宣言プレゼントキャンペーン」	10月1日(土)～11月15日(火)	各協力 小売事業者 店舗	本市も構成都市を務める九都県市では事業者と消費者が一緒になって、容器包装の簡略化・減量化を進め、ごみを減らす努力をしていく宣言「容器包装ダイエツ宣言」を推進しており、すでに多くの事業者がこの宣言に賛同し、実際に行動をしている。今年度は、小売事業者や製造事業者42社と連携して、容器包装ダイエツ商品(容器包装の減量化に配慮した商品)やその他連携事業者の取組を紹介することで消費者に容器包装ごみ削減に向けた行動の選択を呼び掛けるキャンペーンを実施する。	横浜市資源循環局 3R推進課	045-671-2530	
		九都県市「食べきりげんまんフォト&ムービーコンテスト」	10月1日(土)～31日(月)	九都県市域内	本市も構成都市を務める九都県市では、3Rの中で最も重要と考えられるリデュースの取組として、食品廃棄物の削減に向けた行動を呼び掛けている。今年度は、「楽しみながら食べきる」という行動を通じて、環境に優しい行動と食べ物を大切にすることを育む「フォト部門」と、食品ロスを削減する行動のきっかけとなる「ショートムービー部門」からなる「フォト&ムービーコンテスト」を実施し、作品を募集する。	横浜市資源循環局 3R推進課	045-671-2530	
24	相模原市	相模原ごみDE71大作戦スーパーキャンペーン	10月5日(水)～7日(金) 10月11日(水)～12日(金)	市内小売店 (スーパーマーケット等) 5店舗	1人1日あたり100gの家庭ごみの減量を目指している「相模原ごみDE71大作戦」と、家庭ごみの資源化・減量化について広く市民に周知・啓発するため、市内小売店(スーパーマーケット等)店舗においてキャンペーンを実施するもの。 ■内容 声掛け、啓発物品(水切りネット)の配布、各種啓発チラシ等の配架、配布(※別戦隊シゲンジャー銀河等の着ぐるみを活用する)	相模原市環境経済局 資源循環部 資源循環推進課	042-769-8334	
		相模原市リサイクルフェア2016	10月16日(日)	相模原市立 相模原麻溝公園	広く市民にごみの減量化及び資源化について考える機会を提供し、4R(リデュース、リユース、リサイクル)に対する市民意識の高揚を図ることを目的とした、本市における最大級の4R啓発イベント。<オープニングセレモニー> 鼓笛隊の演奏、美化ポスター・美化標語コンクール表彰式など、<ステージイベント> 市内大学協働企画「別戦隊シゲンジャー銀河」ステージショー(※着ぐるみを活用したヒーローショー)、<ブース> 体験型ゲーム(手動ベルトコンベヤを活用した選別体験ゲームなど)、4R関連団体による各種出展 など	相模原市環境経済局 資源循環部 資源循環推進課	042-769-8334	
		九都県市「食べきりげんまんフォト&ムービーコンテスト」	10月1日(土)～31日(月)	九都県市域内	本市も構成都市を務める九都県市では、3Rの中で最も重要と考えられるリデュースの取組として、食品廃棄物の削減に向けた行動を呼び掛けている。今年度は、「楽しみながら食べきる」という行動を通じて、環境に優しい行動と食べ物を大切にすることを育む「フォト部門」と、食品ロスを削減する行動のきっかけとなる「ショートムービー部門」からなる「フォト&ムービーコンテスト」を実施し、作品を募集する。	相模原市環境経済局 資源循環部 資源循環推進課	042-769-8334	
		九都県市「容器包装ダイエツ宣言プレゼントキャンペーン」	10月1日(土)～11月15日(火)	各協力 小売事業者 店舗	本市も構成都市を務める九都県市では事業者と消費者が一緒になって、容器包装の簡略化・減量化を進め、ごみを減らす努力をしていく宣言「容器包装ダイエツ宣言」を推進しており、すでに多くの事業者がこの宣言に賛同し、実際に行動をしている。今年度は、小売事業者や製造事業者42社と連携して、容器包装ダイエツ商品(容器包装の減量化に配慮した商品)やその他連携事業者の取組を紹介することで消費者に容器包装ごみ削減に向けた行動の選択を呼び掛けるキャンペーンを実施する。	相模原市環境経済局 資源循環部 資源循環推進課	042-769-8334	
25	横須賀市	リサイクル体験教室「プチエコバッグ」	10月23日(日)	横須賀市リサイクルプラザ 市民工房	10時から15時まで自由参加により壊れた傘布からプチエコバッグを作成する。1時間程度で完成。無料・持ち物なし。	横須賀市資源循環部 リサイクルプラザ	046-866-1196	
26	新潟県	平成28年度 3Rキャンペーン	10月1日(土)～31日(月)	新潟県内	ごみ減量化を推進し、環境負荷を軽減するため、消費者・事業者・マスコミ・行政が一体となり、県民の一人ひとりが「買い物」段階から生活を見直し、3Rマイバッグ持参等の環境にやさしい取組を実践できるよう啓発活動を行う。	新潟県消費行政課	025-280-5135	
		平成28年度新潟県ごみの散乱防止と3Rを進めるためのポスター・標語コンテスト	審査・表彰 10～11月	新潟県内	ごみの散乱防止及び3Rの推進を図るため、その啓発活動の一環として、県内の小学生、中学生及び高校生を対象にポスター・標語のコンテストを実施	新潟県県民生活・環境部 環境企画課	025-280-5149	
		新潟県レジ袋削減県民運動ステッカーキャンペーン	10月～11月	新潟県内	環境にやさしい生活に変えていくためのきっかけとして、不要なレジ袋を断る「レジ袋削減県民運動」への参加を呼びかけるため、地元ラジオ局と協力してキャンペーンを実施	新潟県県民生活・環境部 廃棄物対策課	025-280-5160	

27	新潟市	ごみ減量・リサイクル推進月間	10月1日(土)～31日(月)	新潟市内	10月を「ごみ減量・リサイクル推進月間」と位置づけ、市内スーパーで水銀含有製品及び小型家電の店頭回収を実施するほか、広報紙やチラシの配布等により、市民のごみ減量・リサイクル意識の向上を図る。	新潟市環境部 廃棄物政策課	025-226-1391	
		環境フェア	10月2日(日)	新潟市中央区 万代シティ	市民団体・事業者・行政の環境保全に向けた取り組みの紹介を行うことで、市民の環境問題に関する一層の意識向上を目的としている。 ・環境ブース、地球温暖化防止啓発コーナー、エコスタンプラリー、ごみ分別釣り堀ゲーム、古布・古着や小型家電・水銀体温計等の回収コーナーなど	新潟市環境部 廃棄物政策課	025-226-1391	
28	富山県	とやま環境フェア2016	10月15日(土)～16日(日)	高岡テクノドーム	持続可能な「とやま」の実現に向け、『未来へつなごう！エコなくらし』(G7富山環境大臣会合の成果を次の世代へ)をテーマに、水と緑に恵まれた富山県の豊かな環境を守るとともに、よりよい環境を創造するため、G7富山環境大臣会合でも取り上げられた優れた取組事例を含めた、エコライフの実践事例を楽しみながら見聞・体感するイベント。	富山県生活環境文化部 環境政策課	076-444-3140	
		富山県ごみゼロ推進県民大会	10月15日(土)	高岡テクノドーム	ごみゼロ・リサイクル運動の普及・発展を図るため、ごみゼロ・リサイクルの推進に貢献し、他の模範となる個人や団体を表彰するとともに、活動報告や事例発表を行うもの。	富山県生活環境文化部 環境政策課	076-444-3140	
		「とやまエコ・ストア制度」の推進	通年	—	県民のエコライフ定着・拡大を図るため、レジ袋無料配布廃止や資源回収、低炭素化等の取組を行う店舗を登録する「とやまエコ・ストア制度」を推進するもの。	富山県生活環境文化部 環境政策課	076-444-3140	
		とやまエコ活動宣言	通年	—	G7富山環境大臣会合の開催を契機に、県民、事業者が取り組むエコ活動宣言(ごみ減量、清掃活動への参加等)を募集するもの。	富山県生活環境文化部 環境政策課	076-444-3140	
29	山梨県	環境にやさしい買い物キャンペーン	10月1日(土)～31日(月)	県内全域	消費者、事業者、行政等が連携し、環境に配慮した消費行動を促すため、各種広報や県内各事業者、市町村へのちらしの配布等により、消費者に対し、環境に配慮した商品の購入、簡易包装による購入、マイバッグの持参等「環境にやさしい買い物」を実践するよう啓発を行う。	山梨県森林環境部 森林環境総務課	055-223-1657	
		やまなしエコライフ県民運動	通年	県内全域	県民一人ひとりが環境にやさしいライフスタイルを実現するため、県民が参加しやすいエコ活動として次の7つ運動(レインボーアクション)を推進する。 ①マイバッグ運動 ②エコはし運動 ③マイボトル運動 ④リユースびん運動 ⑤エコドライブ運動 ⑥緑のカーテン運動 ⑦環境家計簿運動	山梨県森林環境部 森林環境総務課	055-223-1657	
		マイバッグ利用推進月間	10月1日(土)～31日(月)	県内全域	事業者、消費者団体、商工団体、行政等が連携し、レジ袋持参・マイバッグ持参について県民の理解を深めるため、テレビ・ラジオ・スポーツ放送などの各種広報活動や街頭啓発、店頭キャンペーン等を実施し啓発を行う。	山梨県森林環境部 森林環境総務課	055-223-1657	
		エコライフお絵かき・川柳コンテスト	審査会10月 表彰式11月	県内全域	県内の園児や児童、生徒、県内在住者及び県内勤務者から、マイバッグ・エコはし・マイボトル、省エネなど「エコ」に関する絵及び川柳を募集し、その製作過程を通じて環境にやさしい暮らし方を考える機会を持ってもらうことを目的とする。	山梨県森林環境部 森林環境総務課	055-223-1657	
30	静岡県	資源・リサイクルフォーラム	10月21日(金)	静岡市民文化会館	県民のごみ減量やリサイクルに関する意識の高揚及び各地域のリサイクル活動の活性化を図るため、3R推進についての講演及び事例発表を行う。 ①【講演】(講師)うなぎも協同組合 理事長 伊藤 拓馬 氏(題名)地域資源を活用した「うなぎも」の取組 ②【事例発表】(講師)株式会社こころ 執行役員 本部長 外食事業部 営業部 太田 裕二 氏(題名)「ふじのくに食べきりやったね! キャンペーン」に参加して、食品過剰廃棄社会ニッポンと飲食店経営を考える ③【特別講演】(講師)フードロス・チャレンジ・プロジェクト 代表 大野 恵美子 氏(題名) フードロス・チャレンジ・プロジェクトの取組について	静岡県くらし・環境部 環境局 廃棄物リサイクル課	054-221-3349	
		静岡市ごみリサイクル展	10月15日(土)～16日(日)	静岡市駿河区石田 アピタ静岡店	市民のごみ減量化と資源化に関する意識づくりを目的に開催する。主な内容は下記のとおり。 ・環境とごみ減量等の各種パネル展示 ・使用済小型家電、水銀製品、子供服、牛乳パック等の回収 ・環境、廃棄物に関するクイズ・スタンプラリーの実施 ・シーグラスアクセサリー製作等のリサイクル工芸の体験 ・廃用油でエコキャンドルづくり ・環境微生物の展示と無料配布 ・竹粉の配布と堆肥づくりの説明	静岡市環境局 ごみ減量推進課	054-221-1361	
31	静岡市	もったいないキャンペーン	10月15日(土)	静岡市駿河区石田 アピタ静岡店	「もったいない」を具体的に示し、大量生産、大量消費、大量廃棄のライフスタイルから、資源循環型の社会を目指すためのキーワードである「4R(Refuse, Reduce, Reuse, Recycle)」を多数の市民に周知する。啓発グッズの配布	静岡市環境局 ごみ減量推進課	054-221-1361	
		環境にやさしい買い物キャンペーン	10月～11月	県内スーパーマーケット、道の駅、コンビニエンスストア、ドラッグストア	マイバッグ携帯によるレジ袋の削減取組、グリーン購入や買い物マナーの向上への協力を呼びかけるため、県内小売店の店頭で来店者にチラシや啓発品を配布し、一部の店舗ではマイバッグ等の携帯に関するアンケート調査を行います。また、キャンペーンに関する資料の設置など、事業者による独自の取組も推進しています。	滋賀県琵琶湖環境部 循環社会推進課	077-528-3477	
32	滋賀県	環境にやさしい買い物キャンペーン	10月～11月	県内スーパーマーケット、道の駅、コンビニエンスストア、ドラッグストア	マイバッグ携帯によるレジ袋の削減取組、グリーン購入や買い物マナーの向上への協力を呼びかけるため、県内小売店の店頭で来店者にチラシや啓発品を配布し、一部の店舗ではマイバッグ等の携帯に関するアンケート調査を行います。また、キャンペーンに関する資料の設置など、事業者による独自の取組も推進しています。	滋賀県琵琶湖環境部 循環社会推進課	077-528-3477	
		パネル展示	10月25日(火)～26日(水)	京都府庁舎	来庁者の方に対し、パネルやポスター等を用いて、廃棄物の3Rに向けた普及・啓発を目的とした展示を行う。	京都府環境部 循環型社会推進課	075-414-4730	
33	京都府	クリーン・リサイクル運動	通年	府内全域	京都府及び府内市町村が中心となり、府民、事業者とのパートナーシップにより、駅前や街頭等で、3Rの啓発、住民参加のまち美化活動等に向けた取組を実施する。	京都府環境部 循環型社会推進課	075-414-4730	
		もっぺんフリーマーケット	①10月2日(日) ②10月15日(土)	①梅小路公園七条入口広場 ②岡崎公園	「いらなくなったらいる人へ」をテーマとしたフリーマーケットの開催	京都市環境政策局 循環型社会推進部 ごみ減量推進課	075-213-4930	
34	京都市	食べものどうなるの?～フードロスと未来の食環境～	10月29日(土)～30日(日)	京エコロジーセンター	「食にまつわる環境問題(主にフードロス)」に関する楽しく学べる体験・展示(ブース出展)等の実施、食に関する映画の上映	京都市環境政策局 循環型社会推進部 ごみ減量推進課	075-213-4930	
		環境にやさしい買い物キャンペーン	10月1日(土)～31日(月)	大阪府内各地	環境にやさしい消費行動を通じて消費者の環境配慮行動を促進し、循環型社会の形成を促すため「環境にやさしい買い物キャンペーン」を実施いたします。	大阪府環境農林水産部 循環型社会推進室 資源循環課	06-6210-9567	
35	大阪府	ごみ減量ポスター・標語展	①9月30日～10月6日 ②10月13日～19日 ③10月21日～26日	①中区役所1階 ②南区役所1階 ③東区役所1階	ごみ減量ポスター・標語展の作品を募集し、その入賞作品を市の施設で展示	堺市環境事業部 資源循環推進課	072-228-7479	
		ごみ減量パネル展	10月1日～11日	堺市役所高層館1階 ・北側ロビー	堺市で推奨している4R運動など、ごみ減量・リサイクルに関する啓発パネルを展示	堺市環境事業部 資源循環推進課	072-228-7479	
		生きごみさん講習会とパネル展	①10月4日(火) ②10月5日(水) ③10月27日(木)	①西区役所2階201会議室 ②都市緑化センター研修室 ③東区役所2階202会議室	段ボール箱の中で、腐葉土と米ぬかを使って生きごみを減量・堆肥化する「生きごみさん」の作り方講習会と、「生きごみさん」のパネル展を開催。講習会参加者と希望者に、スターキットをプレゼントする。	堺市環境事業部 資源循環推進課	072-228-7479	
		ごみ処理施設見学会	①10月17日(月):西区 ②10月19日(水):北区 ③10月21日(金):中区 ④10月24日(月):東区 ⑤10月26日(水):堺区 ⑥10月28日(金):南区	リサイクルプラザ・ 大阪沖埋立地・臨海工場	家庭から出たごみが処理される工程を、3ヶ所の施設をバスで巡って見学。各区ごとに実施し、参加者を募集する。 ※美原区は11月9日に実施	堺市環境事業部 資源循環推進課	072-228-7479	

37	高槻市	ガレージセール	10月29日(土)	イオン高槻店 屋外駐車場	ごみの減量やリサイクルについて、各種催しや啓発を通じて市民の理解を深める為に開催しているイベントです。イオン高槻店屋外駐車場にて高槻市民の方を対象として募集し、家庭から発生した不要なごみの減量を目的としたフリーマーケットを行います。市民の方々にフリーマーケットに参加してもらう事で、ごみの減量やリサイクルについての理解を深めてもらう事を目的としています。毎年、環境月間である6月と3R推進月間である10月に年2回開催しています。	高槻市産業環境部 資源循環推進課	072-669-1886	
38	兵庫県	地球環境時代！新しいライフスタイル展開キャンペーン	10月1日(土)～ 31日(月)	兵庫県内全域	県下の消費者団体、事業者等に協力いただき、環境に配慮した商品の購入、地産地消の推奨、マイバッグの持参等、環境にやさしい買い物を中心とした街頭啓発や店頭でのポスター掲示などを県内各地で行う	兵庫県農政環境部 環境創造局 環境政策課	078-362-9895	
		ふれあいの祭典 丹波ふれあいのフェスティバル(ひょうごエコフェスティバル)	10月29日(土)～ 30日(日)	兵庫県立 丹波の森公園	ふれあいの祭典は、毎年一回県内各地持ち回りで実施しており、平成28年度は、「丹波の森フェスティバル」、「丹波地域の食のイベント」と一体的に開催するとともに、「地域、交流、共生」を基本理念とし、地域の方々による主体的な企画のもと、様々な活動を発表する場としている。環境部門では、県内を中心とする企業や団体等が取り組んでいる環境保全、創造活動の発露の場とする。県民が地域の環境づくり、保全について学び、実践する契機とするため、体験型・参加交流型イベントとしている。地球温暖化により省エネルギーの必要性が高まる中、環境とエネルギーについて考え、毎日の生活の中で取り組める省エネ・節電の実践を学ぶ機会とする。	兵庫県農政環境部 環境創造局 環境政策課	078-362-9895	
39	神戸市	マイバッグ作品展	9月27日(火)～ 10月11日(火)	そごう神戸店	レジ袋削減事業の一環として、マイバッグを持参して環境に優しいライフスタイルへつなげていくことを目的に、市内小中学生から手作りのマイバッグ作品を募集し、応募作品を展示する。	神戸市環境局 環境政策部 資源循環政策課	078-322-5299	
40	尼崎市	使用済み携帯電話リサイクルキャンペーン	10月8日(土)～ 9日(日)	阪神尼崎駅周辺 尼崎市民まつり会場内	尼崎市民まつりにおいて、使用済み携帯電話を回収するとともに、パネル掲示等により市民への啓発を行い、携帯電話に含まれる希少金属(レアメタル)のリサイクル推進と市民のリサイクル意識の向上を図る。	尼崎市経済環境局 環境部資源循環課	06-6409-1341	
41	奈良市	ならクリーンフェスタ	10月23日(日)	環境清美センター	10月が「3R(スリーアール)推進月間」であることちなみ「ならクリーンフェスタ」を開催しており、今年は10月23日の日曜日に環境清美センターで予定しております。市立小中学生を対象に募集したごみゼロ啓発作品の表彰式、市民団体と協働で、「ごみ何でも相談コーナー」や雑紙リサイクルの啓発、「靴、鞆、ぬいぐるみの交換コーナー」や「もったいない陶器市」を催します。また草木類をリサイクルしたせん定チップの配布、浄化槽汚泥をリサイクルした発酵肥料「畑楽」の抽選配布、市民の方から応募いただき、抽選させていただいた45組の方々にリサイクルフリーマーケットにご参加いただく等様々なブースを用意しております。	奈良市廃棄物対策課	0742-71-3001	
42	和歌山県	テレビ広報「きのくに21「ごみ減量にチャレンジ！」	10月2日(日)放送 (テレビ和歌山)		和歌山県の広報番組で3R推進月間に合わせて3Rについて広報する。	和歌山県 循環型社会推進課	073-441-2675	
43	鳥取県	環境にやさしい買い物キャンペーン	10月1日(土)～ 31日(月)	県内全域	県内のスーパー、コンビニ、百貨店、ホームセンター、ドラッグストアの各店舗において、キャンペーンポスターによる啓発を行う。	鳥取県生活環境部 循環型社会推進課	0857-26-7198	
44	島根県	産業廃棄物理解促進バスツアー	10月19日(水)	松江市	県民への3R普及啓発を目的として、産業廃棄物の発生抑制や循環利用、適正処理を行っているリサイクル施設等を訪問するバスツアーを実施し、見学や意見交換をとおして、循環型社会についての理解を深める。	島根県環境生活部 環境政策課	0852-22-6237	
		マイバック利用の推進	10月1日(土)～ 31日(月)	包括業務提携先の 県内各店舗	県民への3R普及啓発を目的として、県と包括業務提携を締結しているコンビニエンスストア3社、流通チェーン1社の各店舗にて、レジ袋削減とマイバック利用に関するポスター、のぼり、ステッカー等を掲示する。	島根県環境生活部 環境政策課	0852-22-6237	
45	岡山県	巡回エコ製品等普及展示会	①通年 ②10月2日(日) ③10月29日(土)	①テクノサポート岡山 ②吉備中央町 ③笠岡市	岡山県エコ製品や岡山エコ事業所の制度を紹介する展示会を開催する。	岡山県環境文化部 循環型社会推進課	086-226-7306	
		「おかやま・もったいない運動」推進フォーラム	①10月2日(日) ②10月29日(土) ③10月30日(日)	①吉備中央町 ②笠岡市 ③玉野市	「もったいない」をテーマに、県民が日常生活の中で実践できることについて提示するとともに、県の3R関連施策や環境団体の活動内容について展示するブースを設置することにより、広く情報発信・収集・交換を踏むイベントを開催する。	岡山県環境文化部 循環型社会推進課	086-226-7306	
		岡山県統一ノーレジ袋デー(環境にやさしい買い物キャンペーン)	毎月10日	「岡山県統一ノーレジ袋デー」参加事業者店舗	毎月10日を「岡山県統一ノーレジ袋デー」と定め、事業者、消費者・環境団体、市町村と協働で、買物の際にレジ袋を受け取らない「マイバック持参」を呼びかける取組を行っている。	岡山県環境文化部 循環型社会推進課	086-226-7306	
		FMラジオ放送「3R推進月間について」	10月13日(金)	岡山県内	3Rの推進について、ラジオ番組で啓発を行う。	岡山県環境文化部 循環型社会推進課	086-226-7306	
46	岡山市	岡山市・岡山市エコ技術研究会4R啓発展	10月13日(木)～ 14日(金)	岡山市役所 1階市民ホール	ごみ分別啓発のパネル展示、岡山市エコ技術研究会の「廃棄物の再利用」をテーマに食品廃棄物減量化など展示	岡山市環境局 環境事業課 資源循環室	086-803-1321	
47	広島県	クリーン&サンフレッチェ	10月29日(土)	広島市安佐南区	ひろしま地球環境フォーラムと連携し、「ひろしま環境の日」(毎月第一土曜日)の10月の取組として、エディオンスタジアム周辺で環境美化活動を行う。その後、参加者でサンフレッチェの試合を観戦し、交流を深める。	広島県環境県民局 環境政策課	082-513-2952	
48	広島市	ごみ減らそうデー 店頭キャンペーン	毎月1日 (4、5、1、3月を除く) 年8回	広島市内	市民に対する啓発活動として、スーパーマーケット等の店頭において、レジ袋削減やごみ減量、3R推進に関する展示・資料配布・アンケートを実施する。 (主催:広島市ごみ減量・リサイクル実行委員会)	広島市環境局 業務部業務第一課	082-504-2748	
		フードドライブの実施 -学生、NPO法人、行政協働-	10月9日(日)	・広島市内大学 ・エコロジーマーケット 第13回環ッハッパinひろしま (広島市環境局中工場)	家庭で眠っている賞味期限前の手つかず食品(缶詰、乾物等)を持ち寄ってもらい、これらを地域の福祉団体等に寄付する「フードドライブ」を、大学祭及び環境イベントで同時に実施する。学生及び行政で集めた食品は、フードバンクを運営しているNPO法人へ提供し、地域の福祉団体等へ提供する。 なお、大学祭及び環境イベントでは、市民への食品ロス削減の取組を啓発するため、パネルの展示や資料配布、クイズ等も実施する。	広島市環境局業務部 業務第一課	082-504-2748	
		若者の若者による若者のためのエコレシピの配付(予定)	10月29日(土)～ 30日(日)	・広島市内大学 ・エコロジーマーケット 第13回環ッハッパinひろしま (広島市環境局中工場)	若者を中心に、食品ロス削減に向けたエコッキングを啓発するため、地元大学生の協力のもと、簡単・お手軽エコレシピを作成し、多くの来場者が期待できるイベントで配布する。 (主催:広島市環境局)	広島市環境局業務部 業務第一課	082-504-2748	
49	呉市	呉市出前環境講座	通年	小中学校等	対象:小中学校の児童・生徒 内容:資源の分別を体験し、ごみを減らす3Rについて考える。	呉市環境部 環境政策課	0823-25-3304	
50	山口県	ぶちエコやまぐち“ごみ減量化”キャンペーン	通年	県内	環境負荷の少ない循環社会の形成に向け、県内プロサッカーチームのレノファ山口FC(J2)とタイアップし、県民総参加によるごみ減量化の運動を一層促進していく気運の醸成やきっかけづくりを実施 【主な取組】 ▽レノファ山口FCのホームゲームにおいて、キャンペーンキックオフイベントやブース出展を実施 ▽県内大規模イベントにおいて、ごみ減量化のプロモーションビデオを放映	山口県 廃棄物・リサイクル対策課	083-933-2992	
		やまぐち食べきり運動	通年	県内	【普及啓発】 家庭や飲食店、旅館・ホテル等に向け、食品ロス削減の取組を呼びかけ【やまぐち食べきり協力店登録制度】 食品ロス削減の取組を実施する旅館・ホテル、飲食店を「やまぐち食べきり協力店」として登録 ※協力店:187店舗(H28.9.1現在)	山口県 廃棄物・リサイクル対策課	083-933-2992	
		マイバッグ運動	通年	県内	県内のスーパー等でレジ袋の無料配布を中止 ※参加数:183事業者 1,093店舗(H28.4現在) ※県内のレジ袋減率:92.1%(H27年度)	山口県 廃棄物・リサイクル対策課	083-933-2992	

51	徳島県	「ら・ら・ら フェスティバル 進めよう地産地消 考えよう食品ロス」	10月8日(土)	JA会館別館	県内高校生やNPO法人、料理研究家等による食品ロス削減レシピや規格外農産物の販売、また、地元産農作物等を進んで選択することにより輸送エネルギーが削減されること等を啓発する。	徳島県民環境部 環境首都課	088-664-6015	
52	高松市	幼稚園環境学習	10月7日(金)	高松市三溪幼稚園	ごみの分別の体験や3Rについての環境学習を実施し、分別や3Rの大切さを学習する。また、ごみ収集車両の見学を行い、どのようにごみを回収しているか学習し、環境意識の高揚を図る。	香川県高松市環境局 環境指導課 適正処理対策室	087-839-2370	
53	愛媛県	愛媛の3R企業展	10月15日(土)～ 16日(日)	エミフルMASAKI エ ミフルコート外	愛媛県の「資源循環優良モデル認定事業」で認定したリサイクル商品や事業所、店舗での3Rの取り組みを展示。	愛媛県民環境部 環境局循環型社会推進課	089-912-2356	
		環境にやさしい買い物キャンペーン	10月1日(土)～ 31日(月)	キャンペーン参加店舗等	キャンペーンに参加する事業者を募集し、店内放送やポスターの掲示等により、マイバッグの持参や簡易包装を呼びかける。	愛媛県民環境部 環境局循環型社会推進課	089-912-2356	
54	松山市	りっくる祭、みんなの生活展	りっくる祭:10月23日(日) みんなの生活展:10月15日(土)～16日(日)	りっくる祭:まつやまRe・ 再来館 みんなの生活展:大街道商店街内	《りっくる祭》「りっくる」の愛称で市民に親しまれているまつやまRe・再来館は、本市の環境啓発施設です。「りっくる祭」は、循環型社会を構築していくために、ごみ減量・リサイクルなど3Rを啓発し、地球温暖化防止のために、一人ひとりができることを楽しみながら学ぶことができる催しです。 《みんなの生活展》「安全・安心に暮らせる社会」の実現を目指し、さまざまな団体が一堂に会して、消費生活のあり方、環境への配慮、心身の健康に関する各種啓発・相談・体験を行うイベントです。	愛媛県松山市環境部 環境モデル都市推進課	089-948-6434	
55	福岡県	マイバッグキャンペーン	10月1日(土)～ 31日(月)	福岡県全域	レジ袋の削減に取り組む店舗を募集して10月に一斉行動するとともに、取組内容を県民に周知して、ごみの減量化を推進する。	福岡県環境部 循環型社会推進課	092-643-3371	
56	北九州市	エコライフステージ2016	10月8日(土)～ 9日(日)	北九州市役所周辺	市民、NPO、企業、学校、行政などの団体が出展し、日頃から実践しているさまざまな環境活動やエコライフを提案・発表する。会場では、「ゴミゼロ(リターナブルショックの利用等)」「電気ゼロ(電気の使用を最大限に抑えたイベント運営)」など、環境に配慮した会場運営を行う。	北九州市環境局 循環社会推進部 循環社会推進課	093-582-2187	
		「第10回北九州市3R活動推進表彰」表彰式	10月8日(土)	北九州市庁舎 周辺特設ステージ	廃棄物の発生抑制(Reduce)・再利用(Reuse)・再生使用(Recycle)の3R活動に積極的に取り組んでいる個人、市民団体、事業者、学校などを表彰し、これらの活動に奨励するもの。	北九州市環境局 循環社会推進部 循環社会推進課	093-582-2187	
		生ごみコンポスト化容器活用講座	10月19日(水)～ 11月16日(水)	J A北九 市民農園管理棟	生ごみコンポスト化容器を使い、簡単に手軽に生ごみを堆肥にする方法や出来た堆肥の使い方などを紹介する講座。	北九州市環境局 循環社会推進部 循環社会推進課	093-582-2187	
		残しま宣言応援店食べ切りキャンペーン	10月28日(金)～ 12月27日(火)	北九州市内	市民の食べ切りを促進する取組を行っている市内の飲食店を「残しま宣言応援店」として登録しており、この残しま宣言応援店を活用し、抽選でエコグッズがあたる食べ切りキャンペーンを実施するもの。	北九州市環境局 循環社会推進部 循環社会推進課	093-582-2187	
57	久留米市	サンデーリサイクル～3Rまつり～	10月16日(日)	宮ノ陣クリーンセンター	毎月第3日曜日にごみ減量・リサイクル啓発のため開催している「サンデーリサイクル」の拡充版として、「サンデーリサイクル～3Rまつり～」を開催する。 当日は、毎月開催のリサイクル室の市(家具等のリユース)、フリーマーケット、季節にあわせてリサイクル講習会(10月は落ち葉で堆肥づくり)、生ごみリサイクル相談、分別体験に加え、食育講演会、ペットボトル収集体験、リサイクル活動推進団体表彰・体験発表、絵本・古着リユース、エコレシピ配布・試食等を行う。	久留米市環境部 資源循環推進課	0942-30-9143	
58	佐賀県	マイバッグキャンペーン	10月	県内マイバッグ・ ノーレジ袋推進店	10月をマイバッグキャンペーン期間と設定し、様々な広報媒体を活用して県民に対して買い物持参、レジ袋自粛の普及啓発を集中的に行う。チラシを作成し、マイバッグ・ノーレジ袋推進店へ配布	佐賀県民環境部 循環型社会推進課	0952-25-7078	
59	長崎県	長崎県美しいふるさと推進大会	10月29日(土)	佐世保市コミュニティ センターホール	私たちが取り巻く環境に関する県民の関心と理解を深め、「環境にやさしい長崎県」の実現を図ることを目的として開催する。環境保全に取り組む方々の表彰や環境教育をテーマとした基調講演・事例発表、環境活動に取り組むことまたちによる環境美化宣言を実施予定。	長崎県廃棄物対策課	095-895-2373	
		ながさきマイバッグキャンペーン	10月1日(土)～ 31日(月)	長崎県内の 各事業者の店舗	長崎県内の住民、事業者、行政が一体となって、レジ袋の削減に取組み、ごみの減量化を推進するため、10月の1ヶ月間を「ながさきマイバッグキャンペーン」期間と設定。小売店の店舗等がレジ袋の削減を目指した取組内容を県に登録し、県民参加のもと県内一斉に行動する	長崎県廃棄物対策課	095-895-2373	
60	大分県	3R推進新聞広告掲載	10月(期日未定)	県内全域	県内主要5紙において、「3R推進月間」をテーマに、3Rとは何か、3Rの必要性、県民一人ひとりが取り組める3R等について広報を実施。	大分県生活環境部 うつくし作戦推進課	097-506-3036	
		大分県農林水産祭	10月15日(土)～ 16日(日)	別府市(別府公園)	・「マイ食器の利用促進キャンペーン」の実施 家庭から持参したマイ食器や会場で貸出すリユース食器で食事をすると図書カードなどが当たる抽選をすることができる。 ・「使用済小型家電の回収」 会場で小型家電の回収を行う。協力者は図書カードなどが当たる抽選をすることができる。	大分県生活環境部 うつくし作戦推進課	097-506-3036	
61	大分市	出張！再生自転車の抽選会	10月1日(土)～ 2日(日)	ホルトホール大分前・ いこいの道 (O A B大感謝祭会場内)	大分エコライフプラザで再生した自転車20台を会場に展示し、抽選会により無償で譲渡することにより、リユースの必要性を啓発する。	大分市清掃管理課	097-537-5687	
		第50回「おおいと食と暮らしの祭典」みんなで考えよう！ごみ減量・リサイクル	10月8日(土)～ 9日(日)	ガレリア竹町 ドーム広場	・生ごみ処理容器(コンポスト容器・ポカソ容器・段ボールコンポスト)の紹介及び貸与・支給申請の受け付けを行い、生ごみの排出状況と減量への積極的なご協力を訴える。 ・ごみ分別クイズを開催し、幅広い世代の市民の方々にごみ分別にご協力いただけるように啓発を図ると同時に景品として100%古紙で作ったトイレトペーパーを配布し、リサイクルについても啓発を図る。	大分市清掃管理課	097-537-5687	
62	鹿児島県	鹿児島県マイバッグキャンペーン	10月1日(土)～ 31日(月)	県内一円	県民、事業者、行政が一体となって、レジ袋の削減等に取り組む。ごみの減量化の推進及び温室効果ガスの排出抑制を図るため「九州統一マイバッグキャンペーン」を実施。 (1)ポスター、標語によるごみ減量化とマイバッグの普及啓発 (2)一斉行動参加店によるレジ袋削減の取り組み (3)県のHP等によるマイバッグキャンペーンの広報	鹿児島県環境林務部 廃棄物・リサイクル対策課	099-286-2594	
63	沖縄県	環境にやさしい買い物キャンペーン	パネル展:10月3日(月)～ 7日(金) 車内広告:10月1日(土)～ 31日(月)	パ 祿展 (県庁1階県民ホール)	パネル展(マイバッグ、ハンフレット等の配布など) 路線バス車内広告 市町村、保健所、レジ袋削減協定締結事業者への広報依頼 空港等へのポスター掲示依頼	沖縄県環境部 環境整備課 一般廃棄物班	098-866-2231	